

前橋文学館特別企画展

「フットノートー吉増剛造による吉増剛造による吉増剛造」を開催します

1 概要

日本最高峰の詩人とうたわれ、世界で活躍する吉増氏。現代詩の第一人者として数多くの賞に輝き、後進にも多大な影響を与えています。

独特な手法を用い現代詩壇の先鋭的な詩人である吉増氏の著作（詩集）のほか、詩人や評論家（最果タヒ氏、マーサ・ナカムラ氏、松浦寿輝氏、三浦雅士氏）が選ぶ吉増氏の詩、各地の文学館長からの手紙など約100点の作品を展示します。また、吉増氏と萩原朔美前橋文学館館長との往復書簡として新たな作品を制作、本展にて初公開します。

2 公開日時・会場等

- (1) 日 時 6月10日（土）～9月10日（日）
- (2) 会 場 前橋文学館2階展示室（千代田町三丁目12-10）
- (3) 観覧料 一般500円（高校生以下、障害者手帳持参の人と介護者1人は無料）
無料日 6月10日（土）展覧会初日、7月7日（金）～9日（日）七夕まつり
9月3日（日）文学館開館記念日
- (4) その他 会期中は吉増剛造氏による滞在制作あり

3 関連イベント

- (1) 吉増剛造展「オープニング・パフォーマンス」
6月10日（土）13時30分～ 前橋文学館
14時45分～ 前橋シネマハウス「眩暈（めまい）VERTIGO」
上映終了後、吉増剛造氏、井上春生監督、萩原朔美館長によるアフタートーク
- (2) 吉増剛造展「ライブ・パフォーマンス」
6月24日（土）14時00分～ 前橋文学館（先着80人・下記に事前申込要）
出演者：吉増氏と夫人のシンガーのマリリア氏、映像作家鈴木余位氏
- (3) 吉増剛造氏と萩原朔美館長で新作を共作

4 作家プロフィール

1939年東京都生まれ。慶應義塾大学文学部国文科卒業。詩人。1999-2004年、2011-2022年まで通算18年間「萩原朔太郎賞」選考委員を務める。1964年第一詩集「出発」刊行。2008年、『表紙 omote-gami』で第50回毎日芸術賞受賞。2013年、旭日小綬章受章、文化功労者に選出。2015年、日本芸術院賞・恩賜賞受賞。日本芸術院会員に選出。2023年、詩集『Voix』で第1回西脇順三郎賞受賞。第6回井上靖記念文化賞受賞など。

担 当 文化国際課文学館
電 話 027-235-8011